

田無第三中学校の建て替え・複合化
市民との合意形成の過程に疑義が生じる

日本共産党西東京市議団 中村 すぐる (なかむら すぐる)

田無第三中学校の建て替え・複合化の検討スケジュールについて、7月末までに複合化する公共施設を決定すると示された資料があるが、そのような話は、これまで、建替協議会でも、市民説明会・意見交換会でも聞いていない。7月末までに建て替え位置の決定をしたいという話は聞いているが、どの公共施設を複合化するかで7月末に決定するのは、市民的合意を形成する上での丁寧さに欠ける。なぜ7月末までに建て替え位置と複合化する公共施設を同時に決定するのか。

複合化の内容が施設配置や平面計画に与える影響が大きいことから、建て替え位置と同時に複合化する公共施設の決定を想定している。

結論が逆ではないか。複合化の内容の影響が大きいから、建て替

え位置を決定した上で、改めて複合化の内容の検討が必要ではないのか。これまで開催されてきた市民説明会・意見交換会における説明や質疑応答等における対応のニュアンスからも、相当なギャップがある。建て替え位置が決まってからでないと、具体的な公共施設の複合化について、市民も交えての本格的な議論・検討はできないと改めて指摘する。



▲田無第三中学校

保谷庁舎は市の公共財産。無料の遊び場を求める子どもの意見を尊重するのは市の責務だ

日本共産党西東京市議団 大竹 あつ子 (おおたけ あつこ)

保谷庁舎敷地活用について、公募型プロポーザルの募集要項が公表され屋内の子どもの居場所や市民のにぎわいの場が必須項目となったが市は住吉小の児童 62 人にしか意見を聞いていない。私は文理台公園や市民広場で遊ぶ子どもや親子連れに「どのような居場所が欲しいか、施設は無料が良いか、有料でも良いか」を子ども 329 人、大人 75 人の計 404 人に聞いた。子どもの 94.8%、大人の 89%が「無料が良い」と回答。特に子どもたちからは「絶対に無料にしてほしい」との声を多く聞いた。視察した明石市では市が遊具を購入し、国立市でも無料の遊び場を整備している。カフェなどは民間が運営しても、子どもの遊び場は市が無料で整備すべき。また、無料か低額の事業者を選定基準にする必要があるが、

見解は。

市が行うことは想定していない。利用料は審査対象にしていない。

子どもたちからアスレチック、トランポリン、ボルダリングなどが欲しいと多くの要望を聞いた。子どもの意見を聞き、意見を取り入れるよう事業者へ働きかけを行うのか。

ソフト面については可能な範囲で反映することを検討する。



▲保谷庁舎敷地

議長公務

議長の役割とは

議長は、議会での会議の進行や議事整理、議会の秩序維持など、議会活動の中心となって、公正かつ効率的な議事運営に尽力しています。

議長は議会を代表する立場として、多岐にわたる公務にも日々励んでいます。

市内で開催される様々な大会やイベント、記念式典などに出席し、ご挨拶を通じて市民の皆様との交流を深めることはもちろん、時にはスポーツイベントで始球式を務めるなど、積極的に地域活動に参加しています。

これらの議会での役割と公務を通じて、西東京市の魅力発信や、より良いまちづくりに貢献しています。



▲防犯協会少年野球大会
佐藤議長始球式投球の様子

国都に本気でケア労働者の処遇改善を求めよ
健康保険の資格確認書は一律交付を

日本共産党西東京市議団 やまさ 明美 (やまさ あけみ)

国のこども誰でも通園制度（東京都では多様な他者との関わりの機会創出事業）の課題を伺う。

人材確保が課題であると認識。

人材不足のままで制度拡充は不可能。低賃金と過酷労働でケア労働現場は既に限界。基礎自治体として本気で国都に配置基準、公定価格、報酬単価の見直しを求めよ。

家庭で廃棄すると無料のおむつが保育園で廃棄すると有料になるのはおかしい。園におむつ処分費用を補助する自治体があるが見解を伺う。

都の市長会を通じて国へ財政措置を要望していく。

国を待たずに補助を始めよ。

マイナ保険証保持者が資格確認書を申請する場合、理由によっては申請を拒否されるのか。

カード紛失、介護上の理由等の

場合に発行する。

理由により申請を断るのはトラブルの元。医療機関や市窓口の混乱を防ぐため、マイナ保険証の有無にかかわらず資格確認書を一律交付するのが効率的である。

市内スポーツ施設の課題は。

公式戦が可能な競技場の要望有。

都立東伏見公園内に都立のスポーツ施設の設置を要望する。



議会 NEWS 政務活動費の公表

政務活動費は、毎年度、その支出内容について収支報告書に領収等を添えて議長に提出します。令和6年度に各会派へ交付した政務活動費の収支概要は、市議会ホームページにて公開しています。



市議会ホームページ
「政務活動費の収支概要」

令和6年度政務活動費（令和6年4月から令和7年3月分まで）

会派名（人数）	交付額（収入額）	支出額	返還額※1
自由民主党西東京市議団（9人）※2	194万円	184万 878円	9万 9,122円
西東京市議会公明党（5人）	120万円	102万 8,820円	17万 1,180円
日本共産党西東京市議団（3人）	72万円	109万 9,472円	0円
立憲民主党（3人）※3	84万円	64万 3,684円	19万 6,316円
生活者ネットワーク（2人）	48万円	44万 6,135円	3万 3,865円
維新・国民民主（2人）	48万円	57万 7,128円	0円
市民派無所属西東京（1人）※4	24万円	25万 1,503円	0円
市民と市政をつなぐ会（1人）※4	24万円	26万 9,440円	0円
立憲フォーラム（1人）※4 ※5	4万円	3万 6,380円	3,620円
市民のちから（1人）※4 ※6	8万円	3万 3,295円	4万 6,705円

- ※1 返還額 各会派の支出額が交付額を下回ったため、市に返還された金額のことで
- ※2 自由民主党西東京市議団は、令和6年4月～令和7年2月は8人、令和7年3月は9人
- ※3 立憲民主党は、令和6年4月～10月は4人、令和6年11月～令和7年1月は3人、令和7年2月は2人、令和7年3月は3人
- ※4 市民派無所属西東京（納田 さおり）、市民と市政をつなぐ会（田村 ひろゆき）、立憲フォーラム（下田 純一）、市民のちから（佐藤 大介）
- ※5 立憲フォーラムは、令和7年2月～3月の交付
- ※6 市民のちからは、令和6年11月～令和7年2月の交付

議会 INFO

インターネットで議会中継を行っています

1 西東京市議会の様子が気になる
でも、傍聴に行くのは大変…

西東京市議会
まずは「西東京市議会」で検索！

2 西東京市議会
トップページ
議会インターネット中継
※本会議中継
※常任委員会中継

3 議会インターネット中継
●本会議中継
ページ上部にある「議会インターネット中継を見る（外部リンク）」から視聴できます。
●常任委員会中継
ページ下部にあるYouTubeチャンネルのリンク（外部リンク*）から視聴できます。

中継も録画も
いつでもどこでも視聴できる！

まだインターネット中継していない委員会（予算・決算特別委員会）については、他自治体の取組などを調査・研究し、審査方法についても試行実施しながら協議を行い、できる限り早期に実施できるよう取り組んでいます。

*外部リンク 市のホームページ外の Web サイトへのリンク。移動先のサイトは、市のサイトとは異なるため、そのサイトのルールやプライバシーポリシーが適用されますのでご注意ください。